

『産総研が取り組むものづくり技術の紹介』

国立研究開発法人 産業技術総合研究所様は一貫して時代に合わせた「ものづくり技術」の研究に取り組んでおられます。今回、創意工夫に富んだ「賢い＝スマートな」ものづくり技術をご紹介します。皆様方の積極的なご参加をお待ちしております。

- 開催日時：令和5年7月6日(木) 13:30～16:35
- 開催方法：現地開催のみ ※会場:テクノサポート岡山 大会議室（岡山市北区芳賀5301）
- 内 容：（各項目には、講師紹介＋質疑応答の時間を含みます）

時 間	項 目
13:30～13:45	セミナー① 「製造技術研究部門のご紹介」 講師 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 研究部門長 三宅 晃司 氏 ≪講演概要≫ 産業技術総合研究所ならびに製造技術研究部門について、ご紹介いたします。
13:45～14:25	セミナー② 「サーキュラーエコミー時代に向けたリマニュファクチャリングの研究開発」 講師 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 副研究部門長 松本 光崇 氏 ≪講演概要≫ サーキュラーエコミーへの移行が求められるなかでリマニュファクチャリング(再製造)の推進が一つの重要な鍵を握っています。リマニュファクチャリングの動向と事例、推進に向けた技術課題、社会的課題、産総研の取り組みをご紹介します。
14:25～15:05	セミナー③ 「DXによる鋳造・ダイカストの革新的設計・生産技術開発」 講師 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 主任研究員 本山 雄一 氏 ≪講演概要≫ 世界最高レベルの造型速度を有する鋳造用砂型積層造形技術の研究・開発と、鋳造・ダイカスト方案を効率的に決定することができる粒子法による対話的鋳造方案設計技術をご説明します。また、これらDX技術の実機生産での有効性についてもご紹介いたします。
15:05～15:15	休憩
15:15～15:55	セミナー④ 「製造現場で段取り工程を自動化できる姿勢の高精度検出技術」 講師 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 研究グループ長 栗田 恒雄 氏 ≪講演概要≫ 製造現場における加工物などの位置姿勢測定のための新たな測定デバイスを開発しました。このシステムは、工作機械やロボットなどの製造装置、搬送装置の座標系へ、加工物、治具、工具、エンドエフェクタなどの位置姿勢を簡易、高速に設定可能です。変種変量生産システムなどにおいて搬送や加工物の位置決め工程の自動化に貢献できる技術をご紹介します。
15:55～16:35	セミナー⑤ 「微細成形技術による構造体高機能素材開発とDX活用」 講師 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 研究主幹 栗原 一真 氏 ≪講演概要≫ 金型加工技術・微細成形技術を用いた表面マイクロ・ナノ構造体を作成することで、光学・濡れ性などを制御した高機能部材の開発を行っています。本研究では、高機能素材開発と、素材開発に有用なDXツールも独自開発し活用しているので、ご紹介いたします。

- 参加費用：無料（先着:40名）
- 主 催：岡山県 <委託先:(公財)岡山県産業振興財団>
- 申込締切：令和5年6月30日(金) 17:00
- 申込方法：参加申込書に必要事項をご記入の上、事務局宛てにFAXまたはメールでお申込みください。